

# NEWS RELEASE [www.jogmec.go.jp](http://www.jogmec.go.jp)



独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構

問合せ先: CCS 事業部 先進的 CCS 事業課 池 電話: 03-6758-8701  
広報担当: 総務部 広報課 高山 電話: 03-6758-8106

## 【開催報告】令和5年度先進的 CCS 事業成果報告会

### ～7 案件の成果を報告～

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:高原 一郎)は、2024年9月26日(木)に「令和5年度先進的 CCS 事業成果報告会」をイイノホール&カンファレンスセンター(東京都千代田区)にて開催、約420名の参加がありました。

JOGMECは CCS 事業の普及と拡大に向けた支援を目的とした「先進的 CCS 事業」を2023年度に開始しました。この事業は、CO<sub>2</sub>の分離回収・輸送・貯留に関する調査を実施し、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けた CCS の展開に寄与するもので、2023年度は公募により7案件を採択し、調査を行ってきました。

開催にあたっては、主催者挨拶に続き、先進的 CCS 事業の紹介、2023 年度に採択した事業 7 案件より成果報告のプレゼンテーションを行いました。最後に JOGMEC より 2023 年度成果を総括し、今後のスケジュール等を紹介して報告会は終了となりました。

なお 2024 年度は、CCS コストや地下貯留に係る不確実性の低減を図ることを目的として CCS バリューチェーン全体の設計作業や貯留ポテンシャル評価作業を行う「先進的 CCS 事業に係る設計作業等」の公募を新たに行い、今後重点的に支援を行っていく 9 案件を選定しています。

JOGMEC は日本政府との緊密な連携のもと、2030 年までに年間 600～1,200 万トンの CO<sub>2</sub> 貯留量の達成に向けて、今後も取り組みを推進してまいります。



(報告会序盤 先進的 CCS 事業の紹介)

資料(先進的 CCS 事業の紹介)

<https://www.jogmec.go.jp/content/300391330.pdf>

## ■参考

国内初の CCS 事業化の取り組み

～2030 年度までの CO2 貯留開始に向け、調査 7 案件を候補として選定～(2023 年 6 月 13 日)

[https://www.jogmec.go.jp/news/release/news\\_01\\_00034.html](https://www.jogmec.go.jp/news/release/news_01_00034.html)

CCS 事業化に向けた先進的取り組み

～2030 年度までの CO2 貯留開始に向け、設計作業等について 9 案件を候補として選定～(2024 年 6 月 28 日)

[https://www.jogmec.go.jp/news/release/news\\_10\\_00191.html](https://www.jogmec.go.jp/news/release/news_10_00191.html)

## ■ 2023年度に採択した先進的CCS事業7案件の概要

### 1) 苫小牧地域CCS事業

苫小牧地域において2030年までに150～200万トンの貯留開始を目指し、CO2分離回収、パイプライン輸送、圧入貯留、モニタリングからなる事業

<https://www.jogmec.go.jp/content/300391331.pdf>

### 2) 首都圏CCS事業

京葉臨海工業地帯で排出されるCO2を分離回収し、パイプラインで輸送、外房海域の帯水層に貯留する構想。2030年度に128万トン/年を目指した事業

<https://www.jogmec.go.jp/content/300391332.pdf>

### 3) 東新潟地域CCS事業

2030年度に141万トン/年の貯留を想定し、化学・紙・電力を対象にパイプライン輸送をベースとしたCCSバリューチェーンの立ち上げを目指した事業

<https://www.jogmec.go.jp/content/300391333.pdf>

### 4) 日本海側東北地方CCS事業

大分地区から100万トン/年、川崎地区から50万トン/年のCO2を回収し、船舶により秋田県まで輸送、一時貯蔵の後に秋田県沖への貯留を目指した事業

<https://www.jogmec.go.jp/content/300391334.pdf>

### 5) 九州北部沖～西部沖CCS事業

複数のCO2排出源と海域の貯留地を結ぶハブ&クラスター方式のCO2国内貯留を目指した事業

<https://www.jogmec.go.jp/content/300391335.pdf>

### 6) 大洋州CCS事業

複数産業の排出源からCO2を分離回収、集積した上で海外CCSサイトへ船舶で輸送、圧入・貯留することを目指した事業

<https://www.jogmec.go.jp/content/300391336.pdf>

### 7) マレーシア マレー半島東海岸沖CCS事業

西日本広域の排出源からCO2を大規模回収し、マレー半島東海岸受入港まで船舶輸送、沖合に貯留することを目指した事業

<https://www.jogmec.go.jp/content/300391337.pdf>